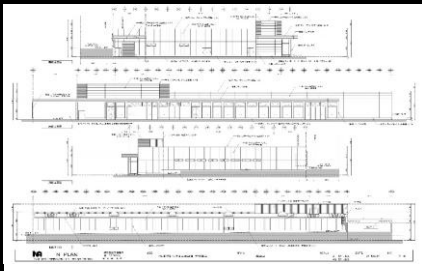


1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)フレサ厚木上荻野店 新築工事	階数	地上1F
建設地	厚木市上荻野字檜谷796-1 他18筆	構造	S造
用途地域	1種低層住専、2種住居、防火地域	平均居住人員	433 人
気候区分		年間使用時間	4,745 時間/年
建物用途	物販店	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2015年10月 予定	評価の実施日	2015年6月11日
敷地面積	6,891 m ²	作成者	N PLAN
建築面積	2,240 m ²	確認日	2015年6月11日
延床面積	2,174 m ²	確認者	N PLAN



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 0.9 ★★★★★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

☆☆☆☆☆

標準計算
 ①参照値 100%
 ②建築物の取組み 86%
 ③上記+②以外の 86%
 ④上記+ 86%

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質

Q1 室内環境

Q1のスコア= 2.7

Q2 サービス性能

Q2のスコア= 3.2

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア= 2.2

LR 環境負荷低減性

LR1 エネルギー

LR1のスコア= 3.6

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア= 2.8

LR3 敷地外環境

LR3のスコア= 3.2

3 設計上の配慮事項		
総合	建物内部は利用者の健康・快適さ、外部は環境配慮を重視した設計になっている。	その他 0
Q1 室内環境	トップライトの採用、高い外皮性能を有し、利用者の健康に配慮した計画を行っている。	Q3 室外環境(敷地内) 敷地内の緑化により、緑量の確保および暑熱環境の緩和に努めている。
LR1 エネルギー	ヒートポンプ技術を用いた高効率の空調設備、LED照明設備を採用。	LR3 敷地外環境 建物の高さや形状を考慮することで風通しを良くし、敷地外への熱的影響を低減。また、広告物照明の光の性質および省エネに関する配慮がなされ、光害の抑制に努めている。
Q2 サービス性能	売場の天井高さ3.6m以上、階高3.9m以上により、開放感および空間にゆとりのある計画となっている。また、耐用年数の長い部材を採用している。	
LR2 資源・マテリアル	節水器具の採用による資源の浪費を抑えている。	

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■ Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■ 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■ 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される